

# キャリアアッププログラム2017（3学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	現代中小企業経営論の基礎	
副題	中堅・中小企業が存続・成長する秘訣を学びたいあなたのために	
受講対象者	中堅・中小企業経営に関する基本理論を学びたい人 経営理念・ビジョンの活用をベースとした組織活性化の方策を学びたい人	
講座概要	組織の活性化に向けて経営理念の浸透促進を図るメリット等の視点から、中堅・中小企業が存続・成長を図るうえでの、組織・人に係わる諸問題を考えます。	
到達目標	中堅・中小企業経営に関する講師執筆の学術書（テキスト）や、中小企業経営に係わる論文等にも馴染みながら、企業経営における自らの日常体験を理論的に考察し、問題解決を図っていく基本手順等のマスターを目標とします。	
授業計画 および開講日	第1回 1/18(火)	「中小企業経営」に係わる既存の理論を概観する
	第2回 1/25(火)	中堅・中小企業の経営特性とは何か
	第3回 2/1(火)	組織活性化を図る「経営理念」の役割・機能とは何か
	第4回 2/8(火)	組織活性化を図る「経営理念」の浸透プロセスとは何か
	第5回 2/15(火)	中堅・中小企業の事業承継問題について考える
	第6回 2/22(火)	中堅・中小企業の存立と成長に向けた諸課題を考える
授業の形式	座学	
授業の進め方	レクチャー中心 宿題なし。基本的に1話完結型です。	
教材などの 追加負担	使用テキスト：『経営理念の浸透促進機能とプロセス』瀬戸正則 著、中央経済社、2017年7月発刊予定、価格未定。 参考テキスト：『中小企業経営入門』井上善海・木村弘・瀬戸正則 編著、中央経済社、2014年刊、2,300円。	
受講者への メッセージ	基礎講座ですので、基本を押さえた解りやすい講義を心がけます。 出来るだけ多くの企業事例を紹介しながら講義します。	
講師紹介	<p><b>瀬戸 正則（せと まさのり） 経済学部 経営学科 教授</b></p> <p>1958年広島生まれ。1982年 青山学院大学経済学部卒業。2012年 広島大学大学院社会科学研究科博士課程後期修了、博士（マネジメント）。社会保険労務士。 専門は中小企業経営論、経営組織論、経営理念の浸透に関する研究。主な著書に『経営理念の浸透促進機能とプロセス』（中央経済社）、『中小企業経営論－存続と成長のマネジメント』（中央経済社）、『中小企業の戦略－戦略優位の中小企業経営論』（同友館）など。 1982年マツダ株入社後、人事室主任、総務部主幹、中国経済連合会調査部長等を歴任。広島大学マネジメント研究センター客員研究員を経て、2014年3月マツダ株退社。2014年4月より現職。福山市立大学都市経営学部非常勤講師兼任。 厚生労働省及び広島県労働協会主催「ワーク・ライフ・バランス推進セミナー」講師、広島県中小企業家同友会『同友会大学』講師等を歴任。</p>	